

# 私達の長穂

葉月号

発行集編

住みよい長穂を  
つくる協議会 No. 6

平成元年九月十一日 H 一三八一

## 新たに翔北中学校区に

### 校外補導連絡協議会が発足

長穂地区に来られます。

### 「刃もの研ぎ」

T A 役員会、保護者会等で問題提起など協議がもたれました。

③ 保護者の全体での取り組み

去る7月13日、「翔北地区校外補導連絡協議会」が発足しました。

これは、長穂中・向道中が翔北中学校として統合したのを契機に、今まで、長穂地区補導連絡協議会は北部地区に、向道地区校外補導連絡協議会は菊川地区に属していました。

が、この体系を見直し、現実的に則して組織化したものです。この協議会の活動は、地区内における児童・生徒の校外生活上の諸問題について、学校、団体、関係機関相互の連絡を密にして、校外補導体制を充実・強化することにより、児童・生徒の健全育成を図ることを目的としています。

新員は、  
(敬称略)

◇会長 翔北中学校長・弘中史朗  
◇副会長 長穂小学校校長・山城正道  
大道理小学校長・村田晶子、大向小学校長・杉本渡  
◇書記 翔北中学校教諭・岡本昌和  
◇監査 長穂小学校教諭・岸本富恵  
大向小学校教諭・井生初、の方々  
が就任され、任期は1年です。  
今地域では、夏休みのまつ只中で子供たちの元気溌溂たる声がこだまします。また一方では、悲しい不幸な子供達のニュースがマスコミで報じられています。子供達はわが国の未来を担う宝もの。家庭、学校、地域等が一体となり、子供達が健やかで心豊かに育つよう温かく見守つていきましょう。

運動△云の  
『増刊』 大曾根隼未  
地区運動会のプログラムの表紙を飾る標語を募集します。  
作品は公民館まで  
〆切八月十三日(月)  
採用作品には薄謝進呈

TA 役員会、保護者会等で問題提起など協議がもたれました。

平成元年九月十一日、十月十八日、十月二十六日、十一月十九日の四回で意見がまとめられました。

長穂中と向道中との統合 須々万中に集中  
長穂中存続 須々万中に集中  
長穂地区内 二七、% 二九、% 七、%

徳山市シルバー人材センターでは、今年から、地域に出向き、「刃もの研ぎ」を行なうことになりました。

長穂地区に、次の通り来られますので、切れ味の悪い包丁、ハサミ、鎌などの各種刃ものがありましたら、この機会にご利用ください。

④ 新中学校建設場所について  
長穂と向道の中間 長穂地区内  
長穂中存続 須々万中に集中  
長穂地区内 二七、% 二九、% 七、%

平成二年一月二十三日集計結果が発表されると同時に、住みよい長穂をつくる協議会の理事会に、今後長穂地区としてどのようにするかが提案されましたが、その後、関係者が種々協議する中で、平成四年三月に協議会の発足になりました。

次回は、向道、長穂中学校統合推進協議会が発足されるまで、  
(回収率九六、%)  
長穂と向道の中間 長穂地区内  
長穂中存続 須々万中に集中  
長穂地区内 二七、% 二九、% 七、%



翔北中学校開校によせて (2)

去る四月十五日付で第一回を開  
載しましたが今回は、その続きを掲  
載します。

① 長穂中学校統合等対策協議会発足  
平成四年二月十六日住みよい長穂  
つくる協議会の臨時総会で、統合等  
対策協議会発足について、執行部一  
任で承認されて、平成四年三月十一  
日、長穂中学校統合等対策協議会が  
発足致しました。

### 協議会発足までの動き

平成元年一月十八日、中学校育友  
会長から、教育委員会へ、校舎等が  
老朽化しているので、校舎の改築及  
び施設の充実について要望がなされ  
ました。教育長からは、長穂中と向  
道中の統合と一緒に前向きに考  
えていきたいとの回答がありました。

それに基づき、まず、児童園、小、  
中の子供をもつ親で考えようと、P  
T A、生徒奉仕活動、寺山公園清掃  
活動の音頭とりの声が聞かれる學

### ◇がんばりました◇

◎ 北部地区球技大会  
一般の部

準優勝 ソフトボール  
準優勝 ゲートボール

白石 道雄 83歳日13年7月4日 檜 谷

心よりお悔やみを申し上げます

### ◇八月行事予定◇

亡白石 道雄 83歳日13年7月4日 檜 谷

心よりお悔やみを申し上げます

中5日 ムラシゲ杯ソフトテニス大会

公7月 子供料理教室

公7月 健康相談

小19日 親子環境整備、登校日

公14火 盆踊り大会

小26日 親子環境整備 (予備日)

中26日 P T A、生徒奉仕活動 寺山公園清掃

公27月 胃癌検診 (公民館)

記 声が良いなら 器量もよからう 器  
後 量良いよに姿もよからう 姿良いよ  
集 に心もよからう『山崎三太口解』盆  
踊りの音頭とりの声が聞かれる 學